

国の予算に防災安全交付金が計上されたが本町の取組みは

町長 防衛省補助金等や国県等事業を活用しあらゆる施策を



倉永豪修 議員

問 国の予算に防災安全交付金が計上されたが、本町の防災・減災、社会資本整備の取組みは。

町長 「越馬場く五反田線」の歩道整備をはじめ、光ファイバー網の整備、防災拠点の整



建設と改修が同時進行中の新旧日向大橋

備、庁舎耐震補強等の設計・着工、津波ハザードマップを作成、自主防災組織の結成を促進、迅速な避難体制を整えます。防衛省の補助金や交付金、国や県等の事業を十分に活用しあらゆる施策を進めてまいります。

問 医療・国保施策の概要と国保税収納率向上の取り組みは。

町長 国保事業の健全な運営のため、現状周知、特定健診・がん検診率の向上、医療費の適正化、健康寿命の延長を基本に取り組んでまいります。国保税収納率向上も申告相談や広報紙等で周知徹底を図ってまいります。

問 5歳児健診の推進についての考えは。

町長 福祉課、町民こども課等、関係機関と連携し早期発見、支援に積極的に取り組んでまいります。

問 高齢者や障がい者の投票しやすい環境整備として、期日前投票の宣誓書を入場整理券に印刷して送付する考えは。

選挙管理委員長 投票環境の改善に努めることは、選挙管理委員会といたしまして重要な職務であり、今後、委員会です。

円安で新富町農業にどれだけの影響があるのか。また対策は

町長 畜産の飼料は補てん金制度、重油は国・県の対策を推進



永友繁喜 議員

問 円安で新富町の農業にどれだけの影響があるのか、また、対策について伺います。

町長 新富町の農業は畜産とハウス園芸が盛んな町です。影響についてのお尋ねですが、輸入に頼る本町農業においては、大きな影響が出ていると考えられます。

畜産の飼料対策としては、補てん金の制度があります。重油につきましては国の対策と県の対策があります。県の対策は木質ペレットによるボイラーの推進です。

問 騒音対策について伺います。音が身体に及ぼす影響がないのか、難聴検査やストレス度調査を実施してもらいたい。

町長 音が身体に及ぼす影響とことですが、その影響についての因果関係の立証が困難なことから、国の責



木質ペレットを使用するボイラー装置

任において、調査が必要と考えております。

問 新田原基地が昭和32年にできて以来、町民は騒音に耐えてきた。基地を抱える町としては、当たり前の調査ではないのか。

町長 町独自の調査は困難であります。

地域消防団の定員割対策は

町 長

団員確保地域に依頼、費用弁償・功労金等の待遇改善



比江島義秋議員

問 消防団の現況について伺います。

町長 消防団の総定数は満たされるも、地域消防団は新規加入団員の確保に苦慮しています。

問 地域消防団の定員割れの対策は。

町長 地域消防の部を見直す時期に来ている。消防団の中で声があれば議論する場を設けようと思っています。



消防操法大会で行動中の新富町消防団員

問 将来の消防団組織のあり方についての考えは。

町長 少子高齢化により団の体制のあり方として部の広域化、消防団OBの活用、女性部の創設など研究していきます。

問 東児湯消防組合の存在価値は何なのか。

町長 東児湯5町で組織され、昭和45年に設立、本町には分遣所が

所在する。専門の知識と技術、機材を持ち火災や災害、救急現場に駆けつけ住民の生命、身体、財産を守る第一線の組織です。

問 新富分遣所の移転新築工事の完成時期は。

町長 現在造成工事と建物の実施設計がなされ、新築工事は6月から7月に着工、平成26年2月完成予定であります。

図書館の役割は低下しており、真に必要なのか

町 長

長期総合計画に基づき実施、町民アンケートで一番多い



櫻井盛生議員

問 図書館の役割は低下しており、真に必要なのか。

町長 外にいる。○小中学校には、立派な図書室がある。○共働き世帯が多く幼児は保育園等で生活している。○少子高齢化で税収は下がり、維持費の負担が大きい。



歩行者が危ないツ瀬橋

問 新富町も光通信時代に入るほか、電子辞書等の普及で必要な書物や情報が居ながらにして入手可能となる。

町長 建設すると後に戻れない等の問題があり、町民に実情を伝える必要がある。町の人口増対策や町活性化にはどうすべきかをもう一度調査すべきではないのか。

教育長 施設の規模は3200㎡、予算11億3千万円、その内補助金は約5億円、利用者は年10万から12万人を考えています。

町長 複合施設建設は、長期総合計画に基づいて実施しています。町民アンケート結果も図書館希望が一番多い。○麓道路の整備は新田地区発展の要だ。いつまで待たせるのか。猿ヶ瀬川の整備は水害対策上、最優先すべきだ。

町長 麓の道路は今年度は、用地買収等と一ツ瀬川堤防の改修を計画します。猿ヶ瀬川は、国県等と協議を進め早期整備を図ります。

各地区説明会に出向き町民の声を聞いたが解決は如何に

町 長

電話が無い所は町も認識今後の課題として考えていく



増 永逸雄 議員

問 災害時の緊急情報を、迅速に町民に知らせる機能伝達方法は万全か。

町長 今までの防災行政無線と同様に、防災情報及び行政情報の放送を行う事が可能です。新たに、IP告知端末



役場庁舎入口に設置されたNTTの加入受付

問 町内各地区で行われた設置説明会に出向き町民の声をつぶさに聞きました。その結果は、防災無線はどうなるのか。停電のときは電話が無いとIP告知端末は着けないのか。利用料金が高いなどの意見が出ました。どのように解決するのか伺います。

ます。

まちおこし政策課長

停電の場合は、いろいろなスタイルで情報発信をする。防災無線の子機については、野外スピーカーの増設で対応。電話が無い所は、われわれも認識しており、今後の課題として考えていく。料金については、なるべく安くしてほしいと願っています。

問 町民がIP告知放

送を聴き、IP告知端末を十分に活用出来ますか。

まちおこし政策課長

私たちも要望があれば指導しますが、簡単なボタン操作だけです。※ 今後は見守りや、福祉などの分野での活用が考えられます。町民それぞれが利活用できるようにIP告知放送のサービス、フォローに勤めてほしい。

長期的・効果的な水道ビジョンの策定は

町 長

効果的かつ効率的な水道ビジョンの策定を現在進行中



阿 萬誠郎 議員

問 住民の生活に欠かすことのできない水道。今後、必要な維持経費の財源確保、対策が大きな課題であり、長期

的、効果的な水道ビジョンの策定は。町長 継続的な健全運営を前提とした、効果的かつ効率的な水道ビジョンの策定を現在進めています。

問 第二の水源開発、共同利用の軽減策を視野に広域連携や経営統

合について、町長の見解は。

町長 水道事業の広域化は、経営上あるいは技術的にも今後の検討課題であります。

問 水道の最適化を達成するには、需要者の目線に立った、広聴体制の充実と、現状の課題、解決策を研究する住民参加の仮称「水道サポーターワークシヨップ」の活動が必要では。

町長 水道運営の課題解決を議論する大切な部分です。十分研究させていた



水道使用量を調べる検針員

問 水道検針員で町内全域の在宅高齢者世帯等、「声かけ安否確認サービス」を実施してもらいたい。

町長 検針員を利用した住民サービスを提案いただきました。いろいろな面から研究する価値があります。

問 災害拠点の避難施設に、給水確保ができる「循環式地下貯水槽」の設置を検討してもらいたい。

環境水道課長 今後、配水池に緊急時の給水拠点の施設を計画しております。

航空機目視調査の目的は

町長

飛行回数が増え、目視調査では大幅に違うので実態を把握中



下村 豊 議員

問 コンサルタント委託教育で、広報紙作成能力の向上を図っては。町長 広報は大事だと思います。どのように質を充実させるか今の提案も含めて研究に取組みます。

問 町民への広報で、低空飛行の件は専門的で町が説明するのは難しいと思う。このような事例は基地と相談して広報してはどうか。町長 F15の低空飛行は広報していない。原因について説明を受けたが、文章に表現して伝達するのが難しかった。



町が設置しているゴミ不法投棄の看板

た。基地と協議が必要だと思います。

問 航空機目視調査の目的と活用方法は。町長 国が示す年間飛行回数と目視調査による飛行回数には大幅な違いがあり、実態を把握すること。要望活動や協議の場で、目視飛行回数を示し、騒音被害の実態を国へ訴えています。

問 ごみ捨て防止の看板が汚れて逆効果では。環境水道課長 手入れ

に努力します。

問 国民健康保険の税収と医療費の状況は。町長 税収納率は2月末日現在、昨年度同月比2.89%増です。平成24年3月から11月診療分の医療費と高額医療費は、昨年度比4.2%減です。

問 追分分校跡地は。教育長 校舎等は活用を検討中、給食センター建設の候補地の一つに計画が出てきました。

教育ローンの金利補助は

町長

是非検討してみたい



圖師 孝一 議員

問 町運営の奨学資金の運用趣旨についての考えは。教育長 経済的に恵まれていない家庭のための

無利子による進学資金援助です。
問 町内高校卒業者の約44%が進学、及び専門学校に進んでおり、親の負担も相当な金額となる。本町は年間約1000万円の補助を和牛農家、酪農家に補助している。それはそ



東京大学の所在する赤門

れとして、宮銀、高鍋信金、JAなど民間から教育ローンの融資を受けている家庭が多い。この際未来を託す子供たちの教育ローンの金利の一部を補助する考はないのか。近隣の市町村では取り組んでいるがこれこそが我が町の宣伝にもなるし、町長の目指すオンラインの一步となるが町長の考えは。町長 是非検討してみたい。

問 口蹄疫の県の基金1億円の内、残金約8000万円の運用は。町長 効率よく運用するよう計画中であります。
問 裁判の和解金8000万円の対策は町長、副町長の給与減額、残業など減らす4年計画であるが、町長の任期は後一年、引き続き次の町長を目指し責任を果たす意気込みなのか。町長 与えられた職責を責任もってやります。

町財産の光を利用し告知端末サービスを受けて基本料金を払うのか

町長 提案型の業者選定であり、そのような提案であった



小嶋 崇嗣 議員

問 今回町内に敷設される光ファイバーの所有者は誰で、何のサービスをするのか。

町長 新富町が所有して、IP告知サービスと町内無料電話は新富町が実施します。通信事業者が光電話サービスとインターネットサービスを実施します。



各戸に設置されている行政防災無線の端末機

問 新富町の財産である光ファイバーを利用して、町が行う告知端末による行政情報サービスを受けるのに、通信事業者に光電話基本料金1638円を支払わなければならないのか理由が不明。固定電話を設置しておらず、インターネットも必要ない町民はどうするのか。

町長 提案型の業者選定であったため、そのような提案であった。

町として固定電話を持たず、IP告知端末だけ必要な方の対応を考えなければならないと認識はしています。

問 やはり、対策をしなければならぬ。現在の防災無線は全戸無料で停電にも電池の予備電源により使用可能である。防災行政無線というなら停電時の対応を考えなければ意味がない。情報通信を優先する事で大事な行政サービスである防災行

政無線の機能が今より低下するのは本来、目指すべきものではないが。

まちおこし政策課長

停電時の弱点は認識しています。

※ 通信事業者とのIRU契約（長期・安定的賃借契約）で料金も含めて様々な協議が必要、将来にわたりこれで良かったと思えるようにしなければならぬ。

裁判上の和解調書の内容は判決と同じ効力、認識は

町長 判決とは理解していない、裁判による和解と理解



丹 邦敏 議員

問 一ツ瀬川濁水対策は大学の専門家も参入し実施されているが状況は良くなり行政の

怠慢である。

町長 対策協議会、大学の専門家により水質調査、モニタリングを行い努力している。

問 騒音被害に対し町民のアンケート調査をして資料作成し、議会要望活動の材料を作っ

て欲しい。

町長 新たな検討が必要であります。

問 関係機関を説得する為には町民の感情をまとめた資料が効果があり、マスコミ等を利用することも得策と思うが。

町長 私は国に要望する時は新富町の地図を持つて行き、町の中心に基地がある為に被害が甚大と説明し理解を求めています。

問 裁判上の和解調書内容は判決と同じ効果効力となっているが認識は。

町長 調書というのは？。私は和解案の中身しか見ておりません。

問 和解が成立した場合、裁判所が和解調書を作り、その調書の中身が和解条項になるんですよ。

町長 判決とは理解していません。裁判による和解と理解しています。

問 求償権の立法目的の認識について伺います。

町長 法律に書いてあるとおりと理解しています。





防衛省への要望書手交

新年度を迎えるにあたり、議会では防衛省、国交省、農水省へ新たな要望を行いました。防衛省には、7つの具体的な要望を行いました。住宅防音工事については、待機者解消で予算を倍増、告示後住宅の防音工事も26年度より一部着工を約束した。また、新たな新富復興一括交付金制度も訴えた。国交省へは、国道10号線大洲地区の整備と日向大橋の建設を計画の前倒しを要望。

告示後住宅の防音工事26年度着工 住宅防音工事は待機者解消で予算倍増

防衛省、減災の観点から新田原基地使用における避難、物資輸送、隊員のレスキューロード等々、高速道路からの緊急時使用インターの建設など県と一体となって要望することも確認。農水省へはTPP対策や新たな農業政策を江藤副大臣と協議、露地野菜、施設園芸、果樹生産者への新たな取り組みについて要望。新富町の新たな町づくり、人口減少問題など喫緊の課題に取り組むため、議会として積極的に行動を継続して参ります。

議長 長濱 博

身近で開かれた議会めざす



約140名の参加をいただいた
第3回議会報告会(中央公民館)

2月15日町中央公民館で、議会活性化の取り組みの一環でもあり、より身近で開かれた議会を目指す趣旨のもと、第3回議会報告会を開催いたしました。今回の報告は、皆様

が特に関心がありそうな案件や重要な案件に絞りました。総務常任委員会は、23年度の決算と町の財政状況を説明。文教厚生常任委員会は国民健康保険税において、議

米軍再編終了

平成17年11月9日に発足の「米軍の新田原基地使用調査対策特別委員会」は、今年1月にタイプIIの訓練が行われたのを機に、当初の申合せどおり3月22日をもってその活動を終わりました。今後は「基地対策特別委員会」がその活動を引き継ぎましたのでお知らせいたします。

本町議会は更なる議会活性化を推進するた

議会活性化特別委員会
委員長 小嶋 崇嗣

かり対応するようにと指摘を受け、民事訴訟の和解については経緯や支出根拠について様々な意見をいただきました。防災対策や議会活性化についても貴重な提言をいただきました。今回いただいた様々なご意見については今後の議会活動において、いかに反映させるかが今後の課題であります。また、執行部に対しての、座談会や報告の場を求める意見もありましたので、伝えるべき意見については、お伝えしたところであります。本町の住民代表としての議会・開かれた議会を目指し、更なる議会活性化に邁進してまいります。

カ・メ・ラ・探・訪



▲富田中学校2年生の立志式
(平成25年2月7日)



▲田園の里 新田小中学校の小学部の卒業式(平成25年3月25日)



▲新田保育所の卒園式
(平成25年3月23日)

▲ルピナスの花言葉
・食欲、空想、母性愛、
いつも幸せ
(出典:花言葉辞典)



▲家族で早期水稻の植え付け始まる
(平成25年3月)

春は花見、今年は桜の開花が早かった。ところで新富町の花はルピナスですが、植栽が少ないですね。町内をルピナスの花でいっぱいにして、ルピナスで花見、まわりにしてはどうでしょうか。

富田・MSさん

子供の健全な育成には縦(教師・親と子供)横(子供同士)それに斜め(地域住民と子供)の関わりが重要では。町内の主要地に「地域の子供は地域で育てよう」という標柱を目にします。「ならぬものは、ならぬ」と善導できる地域のおじさん、おばさんでありたいものです。

末永・YNさん

町民の声
議会に寄せられた
町民の皆様の声です。

編集後記

ある小学校の卒業式で、来賓の祝辞の冒頭、こう述べられた。「歴史的な式典に際し」話の続きを要約すると、20世紀に生まれた人が小学校を卒業するのは、小学生全員が21世紀に誕生した人たちになる、と云う。どんな年であれ卒業は自分史にとって重要な節目である。だが、「1世紀」100年という長い時間を背景にした表現だけに、とても感慨深いものがあつた。

ひのぶ
豪修

この季節になると本当に子供が少ないんだなあと実感します。以前は町のあちこちでこのぼりが泳いでいたが、今はこのぼりを見かけるのが珍しい。少子化対策をしっかりとやってほしい。

日置・SNさん

※連絡先 議会事務局

TEL 33-61139

議会広報編集特別委員会
委員長 下村 誠
副委員長 阿萬 繁
委員 倉永 豪
委員 高野 逸
委員 増永 雄